「後志利別川の恵み」「利別平野の恵み」「自然の恵み」

今金いいとこ祭り











毎年夏恒例の「今金いいとこ祭り（主催：今金町観光協会）」が、デ・モーレン前広場で行われ、帰省時期ということもあり、町内外から多くの方で賑わいました。

会場につくられたミニ利別川にはヤマメやニジマスが放たれ、今年も子ども達が釣りやつかみ取りに歓声を上げていました。また、流しそうめんや男爵いもの塩煮などが来場者に無料で振る舞われました。

ステージでは、歌謡ショーや、豪華景品が当たる「大ビンゴ大会」がおこなわれ、子どもから大人まで、「いいとこ今金」の夏を楽しんでいました。





子供たちに大人気の魚釣り体験と魚つかみ体験





ＳＴＶラジオの谷口祐子さんと牧やすまささんも、参加し会場を盛り上げました



いいとこ盆踊り。大人も子どもも輪になって踊りました







市川たかしさんの歌謡ショー





馬鈴薯畑と水田を高橋はるみ知事が視察

日照不足や長雨などの天候不順よる、農作物への影響を確認するため、８月３日、高橋はるみ知事が来町しました。

今金町の特産「今金男爵」のほ場を視察した高橋知事は、生産者や檜山農業改良普及センター職員から現状について説明を受け、「多雨による病気など大変憂慮している。関係機関が連携して対策をうって、多くの農作物を守らなければならない。」と話しました。また、水田を視察した際には、生産者から「現在の状態を取り戻すには、天気の回復が第一条件。」との説明に熱心に耳を傾けていました。



いも団子づくりで交流を深めました　こぶしの会、学童保育所



学童保育所の一日保育を利用した、こぶしの会（会員17名、志賀甚之助会長）と今金町学童保育所（児童66名）の調理実習交流会が８月４・５日、町民センターで行われました。

子どもたちは、おじいちゃんから皮むきや、すり鉢など道具の使い方を教えてもらいながら、新じゃがの今金男爵を使っていも団子づくりに挑戦！最初は慣れない手つきの子どもたちでしたが、次第に慣れてきて、次々にいも団子を作っていきました。出来上がったいも団子を、ゴマだれやみそ汁などでいただき、美味しい交流会となりました。